



## ヴァイオリン

## 坂口 昌優

さかぐち まゆ

石川県出身 石川県在住

## 【所属マネジメント】

株式会社ミリオンコンサート協会

住所：〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-21-10-702

TEL：03-3501-5638 FAX：03-3501-5620

担当：和田 健美 E-mail：wada@millionconcert.co.jp

岩永 直也 E-mail：iwanaga@millionconcert.co.jp

## やってみたいアクティビティとコンサート

アクティビティでは、ヴァイオリンにフォーカスする第一部と、音楽を楽しむ第二部で構成します。

## 【第一部】(例)

ヴァイオリンを知る！…ヴァイオリンにはたくさんの奏法があり、様々な種類の音が出せます。音が出るしくみや奏法を知った上で演奏を聴くと、より敏感に音の変化を楽しめるようになります。

ヴァイオリンとピアノのアンサンブルを聴く！…ヴァイオリンの音はピアノの音と交わると「ハーモニー」となり、音の色彩がとても豊かになります。本格的な「ソナタ」作品で、二つの楽器の音色が織りなすダイナミックな演奏を聴いて頂きます。

## 【第二部】(例)

ハンガリー舞曲de『だるまさん転んだ』…音楽に合わせて歩く、身体を使う参加型コーナーです。ブラームス作曲のハンガリー舞曲は曲の途中で遅くなったり速くなったりとテンポがコロコロと変化します。また、「フェルマータ」という指示により音楽が途中で止まり、また

動き出しますが、まるで「だるまさん転んだ」のように遊び感覚で音楽を感じることができます。特に小さい子供たちは歩くに留まらず、身振り手振りの全身を使って音楽表現を楽しんでくれます！

指揮者体験…指揮棒を持てば気分はマエストロ！不思議な事に同じ曲でも指揮者によってまるで違う曲に聴こえ、聴いている他の参加者も飽きません。楽器が弾けなくても自分の思うままに音楽を奏でられる体験です。障害のある方にも喜ばれ、指揮棒を口にくわえたり、身体の動かせる部分を使って指揮者体験をして頂けます！

音楽を物語のように聴こう！…楽曲に創作で物語を付けて朗読と一緒に演奏を聴いてもらいます。これまでアクティビティでは訪問先の先生やコンサートでは地元の劇俳優の方に朗読して頂きました。朗読のためのリハーサルを重ねる事で、受け入れ先の先生や地元の方との交流を図れます。言葉でもなく、目にも見えない“音”ですが、私が感じる音の世界を物語にする事で、音から自由に想像力を広げて聴いて頂けるのではと考え、このアクティビティが生まれました。

## 自己PR

インターネットでいつでも、どこでも、何度でも繰り返して音楽が聴ける時代となりました。しかし本来、音楽は一期一会です。その瞬間に、その場に立ち会った方としかできない音楽を奏でたいです。その地域でしか作れない、唯一無二のアクティビティ、コンサートを一緒に作りたいと思っています。

## PROFILE

4歳から母の手ほどきによりヴァイオリンを始める。桐朋女子高等学校音楽科を卒業、同大学を経て同大学研究科を修了。文化庁新進芸術家海外研修員としてブリュッセル王立音楽院に留学し、研鑽を積む。在学中、プロジェクトQ、小澤征爾音楽塾、別府アルゲリッチ音楽祭、アスペン音楽祭、ルツェルン音楽祭など、国内外の音楽祭、マスタークラスに参加し、ソロや室内楽の経験を積む。

1998年、第52回全日本学生音楽コンクール大阪大会中学校の部第2位に入賞。2004年、いしかわミュージック・アカデミーにおいてIMA音楽賞を受賞し、翌年のアスペン音楽祭に奨学生として派遣。2006年、第14回イタリア・アルベルト・クルチ国際ヴァイオリンコンクール第2位に入賞。

これまでに故久保田良作、田淵洋子、千葉純子、原田幸一郎、堀米ゆず子の各氏に師事。

ソリストとしてはアンサンブル金沢、サンカルロ歌劇場管弦楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、桐朋オーケストラ・アカデミー、バルカン室内管弦楽団他と共に、秋山和慶、天沼裕子、アントン・ガブマイヤー、飯森範親、故岩城宏之、藤岡幸夫、柳澤寿男の各氏と共演。

現在は、オーケストラでの客演や室内楽の演奏を行う他、(一財)地域創造公共ホール音楽活性化事業登録アーティストとして全国各地で演奏活動を行っている。地元石川県でのアウトリーチ活動など、地域貢献活動が認められ、令和二年度石川県文化奨励賞受賞。